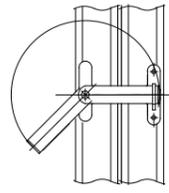


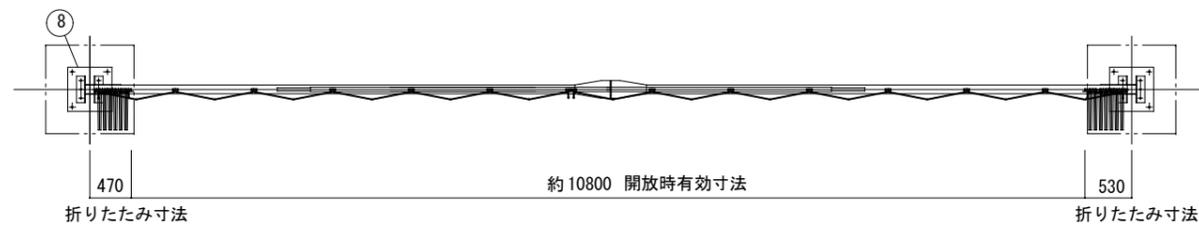
1. ハ^ニル側カーを走行棒側ハ^ニル受けカーの上に乗せる。
2. ハ^ニル止めピンを上から落としこむ。
1ハ^ニル=左右6ヶ所

掛金部

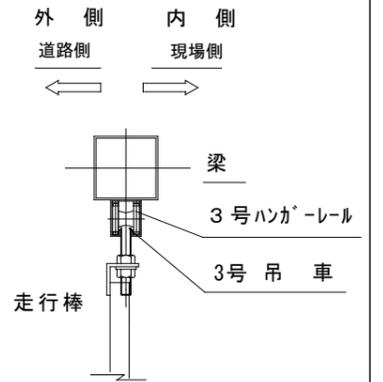


中央走行棒
内側

平面図



梁、走行棒、吊車 関連図



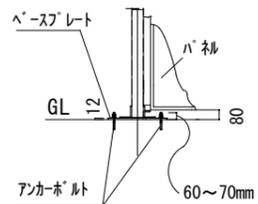
ハ^ニルゲート
ハ^ニル形状
エビ^ニツ^ニ ワイト
AP2-117型主仕様表

間口	柱 内内	11700 mm
	柱(基礎)芯芯	11800
	開放時有効寸法	約 10800
高さ	全高さ	5055
	梁上	4512
	ハンガーレール下	4355

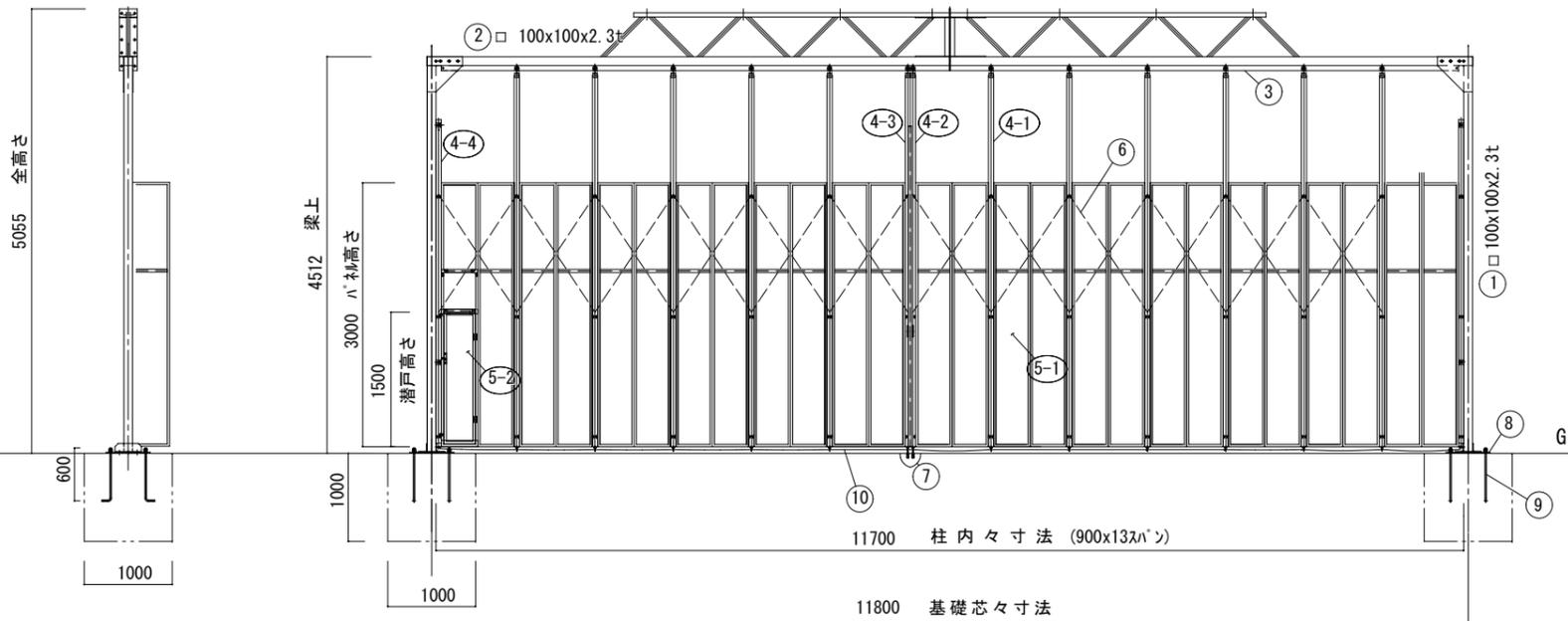
AP 型 パ ネ ル	パネルフレーム	アルミ合金
	材質	ポリプロピレン
	色調	ホワイト
	高さ	3000
	巾	1スパン 900
	厚み	中空型 6
種類	AP 1 型	上部 1M メッシュハ ^ニ ル 下部 2M ブラインドハ ^ニ ル
	AP 2 型	全面 ブラインドハ ^ニ ル
	AP 3 型	全面 メッシュハ ^ニ ル

基礎部	アンカーボルト	L 型 3/4x600L 4本 x 2
	ベースプレート	PL 500x500x12t 2

基礎及びアンカーボルト
敷設時の注意事項



1. アンカーボルトの出はGLより60~70mmとすること。
80mmでハ^ニル下に干渉します。
2. 左右のハ^ニルに差異がある場合は高い方を基準とし、基礎間のゲート移動部はなるべく平滑なること。



側面図

正面図

部品部材表

1	柱 □100x100x2.3t	5-1	パネル 中間
2	梁 □100x100x2.3t	5-2	パネル 潜り戸付ハ ^ニ ル
3	ハンガーレール 3号	6	プレス
4-1	走行棒 中間	7	落とし錠
4-2	走行棒 中央右	8	ベースプレート
4-3	走行棒 中央左	9	アンカーボルト
4-4	走行棒 側	10	ワイヤー

ゲート設置、及び取扱注意事項

1. 建て方完了後はなるべく周囲の強固なものへ繋ぎ、控えをとってください。
2. 強風、暴風、台風時にはパネル部を開放し、ワイヤー、単管等にて控えをとる等倒壊防止に必要な措置講じてください。
3. 基礎の大きさは参考寸法です。土質、及び周囲の状況を考慮して決定してください。

型式はハ^ニル形状、ワイト(間口)で表示しています。

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	Q'TY 1SET	REMARKS
WEIGHT:		USER 殿		
3RD. ANGLE PROJECTION				
SCALE: 1/80				
DATE:		PURCHASER		
APPROVED:		TITLE ハ ^ニ ルゲート ハ ^ニ ル形状 エビ ^ニ ツ ^ニ ワイト AP2-117型 全体図		
CHECKED:				
DESIGNED:		TIPE 全ブラインドハ ^ニ ル		
DRAWN:		DWG. NO. AP2-117-0		

